

インドネシア雑感（１）

インドネシア事情に詳しい方にはご承知のことも多いと思いますが、初めての訪問でくわしたことを紹介してみましょ。訪問したのは、インドネシア北スマトラ州の中心都市メダンです。都市の詳細は省略するが、日本からはジャカルタ、シンガポール、クアラルンプールなどを経由で行くことになります。

小さな国際空港に到着。入国前にビザを購入するのですが、搭乗者の多くがビザを購入するものと思いきや、多くがインドネシア人？なのか、事前にビザ購入者なのか？ほとんどが直接入国審査に長蛇の列ができた。空港でのビザ購入者は乗客の十分の一以下で、我々日本人と欧米人らしき人物がビザ購入の窓口へ。担当者のスローな対応で手数料を払い、事前チェックを受けた後、入国審査の列に向かう。早く入国審査に向かう心つもりでも、結局、直接入国審査を待つ長蛇の列の後ろに並ぶことになった。国内人と外国人との区別はないが、国内人優先で外国人はあとに入国審査となる仕組みのようだ。対策は２つ。事前にビザを購入しておくか、現地のスローなペースに速く同化することである。

滞在したホテルは、空港から距離的に近くにあるメダンでは多分最も高いビルである。写真の大きな広告看板の後方に見える高層ビルがそれである。再開発はまだであり、道路は昔の道を舗装したところがほとんどで、幅は狭く、良好な舗装とは言えぬ道路に多くの自動車、バイクが混在した状況にある。交通事情と聞かれれば、新興国の典型的イメージの通りで、信号機の設置はまだ少なく、自動車とオートバイがいつ事故を起こしてもおかしくないように行き交う。入り乱れての走行状態である。道路の状態は悪いため、車やバイクが高速で飛ばすわけではないが、なにしろ切れ目なく通行しているので、道路の横断にはかなりの勇気が必要であった。

トゥリマ・カスィヒ、サンパイ・ジュンパ。 インドネシア雑感（２）へ続く。



(A.O)